

「パートナーシップ構築宣言」

当社はサプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

- a. 顧客、原材料メーカー、設備メーカー、物流事業者、協力会社等、企業間の連携を通じて生産性向上及び環境負荷低減（省エネルギー、生産ロス削減、廃棄物の再資源化）に資する技術開発を推進し、オープンイノベーションによる付加価値創出に取り組めます。
- b. 顧客のグリーン調達基準の遵守ならびに当社取引先へも周知を図るとともに、生産工程の脱・低炭素化等、サプライチェーン全体でのグリーン化に取り組めます。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組めます。

3. その他

- a. 人権尊重及びコンプライアンスの徹底により、公正かつ誠実な取引を実践し、取引先との相互信頼に基づくパートナーシップの強化を図り、持続可能なサプライチェーンの実現に貢献します。
- b. 取引先アンケートの実施によりコミュニケーションを良好に保つとともに、調査結果から課題を整理して改善に取り組めます。

2023 年 8 月 10 日
(2026 年 7 月 31 日更新)

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

中野プラスチック工業株式会社 代表取締役社長 小林清素